

いくつもの扇

一度社会人になってから自分のための勉強を始めた私は、夢を決めることが、その夢に向かってのスタートもかなり遅かったので、実現に時間がかかることが多いかもしれません。でも、自分に合った方法で、じっくり納得のいくように一歩一歩進んできただけで、これにはまったく後悔はありません。みなさんも自分のペースで将来の夢を考え、その実現に向かって在学中にいくつもの方法を模索してください。その時間がたっぷりとれるのは、今だけなのであります。そして最後に、これから様々な出会いを大切にして下さい。夢の実現には自分の努力はもちろん一番必要ですが、人と人とのつながりが、その方向へと導いてくれることも多いものなのです。

には絶対に選んでいたたき事務のみなさんは僕を  
使つていて、だいて臨月でも出席することができました。  
もちろん、この間会計事務所でも仕事をさせて  
もらつてきました。振り返れば四分でも「よく頑張つ  
たなー」と思ひます。

税理士試験は5科目取得が条件ですが、現在では  
あと1科目合格を残すのみとなりました。今は毎日  
子育てに追われている毎日ですが、そろそろまた勉  
強を再開し、近年中の資格取得を目指そうと思つて  
います。そして、その後はこの資格を生かして会計  
事務所に復職する予定です。

将来の自分のために

私は東京の短大を卒業後、地元の上場企業の関連会社で経理や財務の仕事をつらつらとしました。職場では、女性が働くという事に理解ある上司に恵まれ、責任ある仕事をたくさん任されて、毎日が忙しく、充実していました。

それはちゅうづじ、ずっと会計に関する仕事を続けていきたい、そういう思い始めていた頃のことでした。徐々にその職場で会計手法的に高度な仕事を任せられることが増え、トラブルが起きた時にも自分のスキル

ルのみで対処しなくてはならない場面が多くなりました。そんな時、所詮実務の経験つかないし、よい解決方法が思いつかないのです。この問題を克服するには、会計に関する理論的な基礎を習得することが不可欠だと思い、会計学を一から勉強始めたために社会人入試を受験したところが、本学との出会いでした。入学してからは、特に英語の授業で苦労しました。あと、体育はやつぱり恥ずかしかったですね。でも、年離れた友達もたくさんできだし、入学前のいろいろな不安はまったく不要でした。ゼミはもちろん会計学を選び、まずはじめ先生や仲間と巡り会ひましたが、充実した4年間でした。

分に合つてゐるのが、いくつかありました。がむしゃらに試験勉強だけをするとは確かに手早い方法ですが、一度社会人になつて仕事の楽しさを覚えてしまつた私にとって、これは仕事との両立を考えると魅力を感じませんでした。そこで私が選んだのが大学院修士課程への進学です。その理由は、専門の時、テーマに沿つて文献を調べ、レポートや論文を書き、苦労して仕上げたものが評価された時の満足感を経験し、この満足感とともに資格を取得したい、そう思つたからです。

経済経営研究科に進学してからは、自分の資格取得を意識して、単位はあくまで会計、税法に関する

## 私が選んだ「道」

鈴木佳紀

(2003年修了)

資格	試験科目	設置科目・重要関連科目名
公認会計士	<p>【短答式】①財務会計論（簿記・財務諸表論） ②管理会計論 ③監査論 ④企業法（商法等） 【論文式】①会計学（財務会計論・管理会計論） ②監査論 ③企業法（商法等） ④租税法 ⑤経営学、経済学、民法、統計学から1科目選択</p>	会計学 簿記論 税務会計 租税法 連結財務諸表論 管理会計論 財務諸表分析 会計監査論 原価計算論 企業統治法 企業金融法 企業取引法 有価証券法 (以下、「論文式試験」) ⑤選択科目選択) 経営学総論 経営管理総論 経営戦略論 戦略的経営論 経済原論A 基礎ミクロ経済学 基礎マクロ経済学 応用マクロ経済学 経済政策論 財政学 地方財政論 租税論 金融論 國際経済学 公的規制の経済学 現代民法総論 物権法 債権法総論 債権法各論 統計学概論 基礎統計学 統計学 応用統計学
税理士	<p>【会計関係科目】 ①簿記論 ②財務諸表論 【税法関係科目】 ①法人税法 ②所得税法 ③相続税法 ④消費税法または酒税法 ⑥国税徵収法 ⑥住民税または事業税 ⑦固定資産税、以上から3科目選択。ただし①または②のいずれか1科目は必須。</p>	会計学 簿記論 税務会計 租税法 連結財務諸表論 財務諸表分析 財政学 地方財政論 租税論
不動産鑑定士	<p>【1次試験】大学に2年以上在籍し、44単位以上取得した者は免除。 【2次試験教養科目】 ①民法 ②経済学 ③会計学 【2次試験専門科目】 ①鑑定理論 ②行政法規</p>	現代民法総論 物権法 債権法総論 債権法各論 経済原論A 基礎ミクロ経済学 基礎マクロ経済学 応用マクロ経済学 経済政策論 財政学 金融論 國際経済学 公的規制の経済学 会計学 簿記論 連結財務諸表論 財務諸表分析
中小企業診断士	<p>【1次試験】 ①経済学・経済政策 ②財務・会計 ③企業経営理論 ④運営管理 ⑤経営法務 ⑥新規事業開発 ⑦経営情報システム ⑧中小企業経営・中小企業政策・助言理論</p>	経済原論A 基礎ミクロ経済学 基礎マクロ経済学 応用マクロ経済学 経済政策論 財政学 金融論 國際経済学 公的規制の経済学 会計学 簿記論 連結財務諸表論 管理会計論 財務諸表分析 経営分析 会計監査論 原価計算論 経営学総論 経営計画論 経営管理総論 経営組織概論 経営組織論 各論 企業財務論 企業統治法 企業金融法 企業取引法 有価証券法 イノベーション論 ベンチャービジネス論 経営戦略論 戦略的経営論 経営情報論 経営情報システム論 中小企業論

(注記)  
\* 1 試験制度は変更されることがある。受験資格・試験科目・試験免除等、各種試験制度の詳細については、ホームページを参照するなど、各自で確認すること。

【公認会計士】 金融庁ホームページ：<http://www.fsa.go.jp/>

日本公認会計士協会ホームページ：<http://www.jicpa.or.jp/>  
国税庁ホームページ：<http://www.nta.go.jp/category/zeirishi/zeirishi.htm>

日本税理士会連合会ホームページ：<http://www.nichizeiren.or.jp/>

【不動産鑑定士】 国土交通省ホームページ：<http://www.mlit.go.jp/kokkasiken/kokkasiken.html>

【中小企業診断士】 中小企業庁ホームページ: <http://www.chusho.meti.go.jp/>

中小企業診断士 中小企業診断協会ホームページ : <http://www.j-smecha.or.jp/>

\*2 設置科目名からは「I・II」の区分を外してある。本文中の科目名も同様である。

## 女性が働き続けるには



YOSHIKI SUZUKI

2005年3月、高崎経済大学  
経済・経営研究科現代経営  
ビジネス専攻修了。  
翌4月に誕生した長女の初め  
での育児に奮闘中。大学院  
での研究生活をとても懐かし  
んでいる今日この頃。前  
橋市在住。